

三豊市文書館だより

七 宝

Vol.12

発行 三豊市文書館
平成 26 年 9 月 30 日



摂政宮(後の昭和天皇)に特別拝謁する岡田梶太郎母子 大正 11(1922)年 11 月 17 日

目 次

普及事業

- 秋期企画展・・・・・・・・・・・・・2
- 夏期企画展 報告・・・・・・・・・・・・・2
- 「はじめての文書館! 2014」 報告・3
- 新職員の紹介・・・・・・・・・・・・・3

- 文書の移管・整理・公開・・・・・・・・4
- 表紙の写真・・・・・・・・・・・・・4
- 文書館協議会開催・・・・・・・・・・・・・4
- 文書館日誌・・・・・・・・・・・・・4

普及事業

◎ 秋期企画展

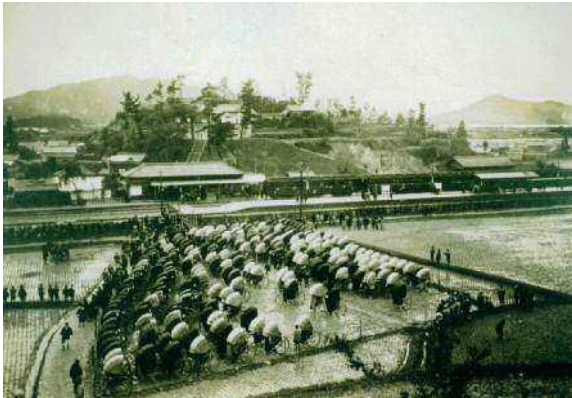
「三豊平野の攻防 ～ 大正 11 年陸軍特別大演習 ～」

10月1日(水)から11月27日(木)まで開催します。

大正11(1922)年11月16～18日に香川県、とくに三豊市域を主な舞台として実施された陸軍特別大演習を取り上げます。

陸軍特別大演習とは師団対師団などの最大規模の陸軍の演習のことで、その統監は天皇がおこなうこととなっていました。そのため摂政宮(後の昭和天皇)も大演習統監のため、三豊市域を訪れています。現在も大演習にかかわる摂政宮ゆかりの地には記念碑が残されています。この大演習には地域の多くの人々も何らかのかたちで関わっており、地域に大きな影響を与えました。

10月26日(日)は特別開館
秋期企画展では、この大演習を古写真や関係公文書で紹介しています。



※詳細はチラシ・ホームページ等をご覧ください

展示資料紹介

・弁天山 大正11(1922)年11月16日

かつては詫間駅の西側に弁天山があり、そこが大演習初日の御野立所(摂政宮の休憩所)となった。写真前面は陪観の外国人武官等を迎える数多の人力車。

関連講座

「展示資料を読む 大正11年陸軍特別大演習関係資料」

※第1回 日時：10月26日(日) 午後2時

会場：三豊市文書館

※第2回 日時：11月18日(火) 午後7時

会場：豊中町農村環境改善センター

◎ 夏期企画展

生里のモモテ 重要無形民俗文化財指定記念

「三豊祭礼今昔物語 vol.3 ～ モモテを中心として ～」 報告

平成26年7月1日(火)から8月28日(木)まで開催しました。会期中は約270名の来館がありました。



ありがとうございました。重要無形民俗文化財に指定された生里のモモテを見ようとして、遠くは坂出市・丸亀市のモモテ関係の方などの来館もありました。

また8月2日(土)は特別開館し、アーカイブズトークを開催しました。こちらにも17名の方にご参加いただきました。アンケートによると、ご参加いただいた方々と説明をおこなう館職員の対話をとおして、興味深く、より深く展示内容を理解していただくことができましたようです。

◎ 国際アーカイブズの日・中国四国地区アーカイブズウィーク 「はじめての文書館！2014 ～ 裏側(書庫)見学と利用体験～」 報告

平成 25(2013)年 6 月 7 日(土)を特別開館して、「国際アーカイブズの日」記念行事および中国四国地区第 8 回アーカイブズウィークの行事として開催しました。今年は「国際アーカイブズの日・中国四国地区アーカイブズウィーク展 広報表紙展 vol.1 ～ ちょびっと前を振り返ってみよう！～」を開催しておりましたので、これまでの利用体験・書庫見学・業務体験にあわせて、展示解説もおこないました。

当日は 7 名の参加がありました。文書館の役割や利用方法については、まだまだ市民の皆様には馴染みがないため、文書館の利用方法や文書館でおこなっている業務を体験してもらうことで、文書館についての認識を高めていただきました。



新職員の紹介

みなさん、こんにちは。今年 4 月の人事異動で文書館に配属となりました瀬尾です。よろしくお願いします。

さて、突然ですが、文書館は歴史的価値を持つ公文書等を未来に継承するための施設として、図書館・博物館とともに近代国家の三大文化施設であるともいわれています。・・・というのは、文書館への異動後に勉強させていただいて知ったことです。前任部署でも業務で文書館を利用する機会は度々あったのですが、当時は文書館について、「業務で必要になったときに過去の文書・資料を探しに行くところ」という程度の認識しか持っておりませんでした。季節ごとに様々な企画展が開催されている展示・閲覧スペースもほぼ素通りして目的の文書が保管されている書庫へ向かっていたことを思い出すと、少々残念な気持ちになることがあります。ほんの数分間だけでも、足を止めて展示物に目を向けてみればよかったなど。

三豊市文書館の企画展は毎回多くの写真パネルを用いた展示が特色で、職員はもとより市民の皆様にも親しみやすいものになっていると思います。特に私の印象に残っているのは、昨年の秋季企画展「三豊祭礼今昔物語 vol.2 ～ 三豊の獅子舞大集合！～」です。というのも、私の地元・三野町吉津地区は伝統ある獅子舞が多く、私自身も毎年この時期は秋祭りに向けてほぼ毎晩練習に取り組んでいるため、獅子舞には思い入れがあるからです。ああ・・・もっとしっかり展示写真を見ておけばよかった(笑)

企画展つながりですが、来る 10 月からは「三豊平野の攻防 ～ 大正 11 年陸軍特別大演習～」と題して秋期企画展を開催します。戦史研究が趣味の私ですが、大正時代については詳しく知らないことが多く、準備期間中は展示資料の調査などで文書館専門員の手伝いをさせていただきながら、新しい発見が続々の毎日でした。

みなさんも、文書館へ足を運ばれた際には是非企画展に目を向けてみてください。いままで知らなかった故郷の新たな一面を知ることができるかもしれません。

(副主任 瀬尾 健介)



文書の移管・整理・公開

◎ 平成 26 年度保存期限満了文書の評価選別作業をおこなっています

今年 6 月末までに移管した平成 20 年度作成 5 年保存文書・平成 22 年度作成 3 年保存文書の整理・目録作成作業を終了しました。10 月からは保育所・幼稚園等の保存期限満了文書の評価選別作業をおこない、その後各支所に保存されている旧町時代の保存期限満了文書(平成 15 年度作成 10 年保存文書等)の評価選別作業をおこないます。それらが終了するとその整理・目録作成作業をおこないます。

また「三豊市公文書の管理に関する条例(仮称)」の制定にむけ、例規の整備と共に目録の作成や旧町時代の永年保存文書の移管準備をおこなっています。

表紙の写真 — 夏期企画展より —

摂政宮に特別拝謁する岡田梶太郎

大正 11(1922)年 11 月 17 日

岡田梶太郎母子は、国語読本に掲載された軍国美談「一太郎やあい」のモデルとなった母子。11 月 17 日、岡田梶太郎母子は天神山御野立所(高瀬町・豊中町)から偕行社(善通寺市)へ向かう摂政宮(後の昭和天皇)に、勝間村道音寺付近(高瀬町)で特別拝謁している。

文書館協議会開催

平成 26 年 7 月 29 日に平成 26 年度第 2 回三豊市文書館協議会が開催されました。

「三豊市公文書等の管理に関する条例(仮称)」の制定にむけ、以下の議題について話し合われました。

1. 三豊市公文書等の管理に関する
条例(案)について
2. その他

※議事録は三豊市ホームページで公開しています。

文書館日誌

(7 月 1 日～9 月 30 日)

- 7. 1 夏期企画展(～8. 28)
- 7. 3 市町公文書主管課長会
(香川県立文書館)
- 7. 18 高松市へ文書管理、文書館につき視察
- 7. 29 平成 26 年度第 2 回文書館協議会開催
- 7. 31 箱浦小学校文書の搬入
- 8. 2 特別開館
アーカイブズトーク開催
- 8. 19 丸亀市議会議員視察来館
- 9. 5 秋期企画展のため、
笠田小学校へ資料調査
- 9. 8 秋期企画展のため、
善通寺市立図書館へ資料調査
- 9. 19 秋期企画展のため、
善通寺市立図書館へ資料借用
- 9. 22 秋期企画展のため、
笠田小学校へ資料借用

※ 今回の「My Select — 資料整理の現場から —」はお休みします。

イラスト：臨時職員 白井 孝子

編集発行 三豊市文書館
三豊市文書館だより「七宝」vol. 12
発行 平成 26 年 9 月 30 日
〒768-0103
香川県三豊市山本町財田西 375 番地
TEL 0875-63-1010
FAX 0875-63-1006

